

現場事務所常備

# 解体工事の手引き

令和8年4月

福岡県建築都市部  
営繕設備課・県営住宅課

## 目次

はじめに	1 P		
I 監督員からの指示事項		4. 竣工検査	11 P
1. 工事請負契約関連	2 P	(1) 事前に提出する書類	
(1) 提出書類		(2) 事前の検査等	
(2) 契約工期		(3) 竣工検査	
(3) 建設副産物の再資源化施設		①竣工図書	
(4) 建設発生土の搬出先		②竣工検査時の対応	
(5) 工事実績情報の登録（コリンズ）		(4) 施設管理者・工事原課への引き渡し	
(6) 総合評価方式一般競争入札により契約した工事			
2. 工事関連	3 P	II 様式リスト	13 P
(1) 一般事項		(解体別紙1)	15 P
①工事現場の安全衛生管理		申請書類提出一覧	
②定例会議		(解体別紙2)	17 P
③打ち合わせ事項の徹底		工事現場表示看板の概要	
④質 疑		(解体別紙3)	18 P
⑤官公署への手続き		建設副産物処理計画（変更）・結果	
⑥適用基準等の備付け		報告作成時における注意事項	
⑦工事報告書の作成		(解体別紙4)	19 P
⑧設計変更（物価スライドを除く）		竣工図書の区分と必要書類等	
⑨工事成績評定		(解体別紙5)	20 P
⑩設計データの貸与		竣工図書の内容・整理の方法等（解体）	
(2) 準備段階		(解体別紙6)	21 P
①総合仮設計画書の早期提出		営繕工事写真撮影要領	
②実施工程表の早期提出			
③事前の調査、確認等			
④工事現場表示看板等の設置			
⑤設備工事を含む解体工事			
(3) 施 工			
①施工計画書の作成			
②建設副産物の処理計画等			
③建設発生土の搬出計画等			
④工事写真の重要性			
⑤検査・確認を行う工程			
3. 周辺対策	10 P		
(1) 工事説明会の開催			
(2) 周辺環境への配慮等			
(3) 周辺からの苦情等への対応			

はじめに

この「解体工事の手引き」は、受注者の皆様が工事請負契約に基づいて実施する公共建築の解体に際し、工事期間中に必要になる作業や書類等について、監督員の立場から、受注者の皆様方をお願い又は指示するものとして作成しています。

解体工事においては、適正な施工は当然のこと、環境への負荷の軽減のための発生材のリサイクル、処理等のウェイトが大きく、それらの推進、適正な処理が求められています。

受注者の皆様方には、これらのことを念頭に、周辺環境にも十分に配慮して豊富な施工経験と優れた技術を発揮していただくと共に、県が行う監督業務にご協力をお願いいたします。

解体工事では設備工事が別途に発注されることもありますが、その場合には受注者間の調整と連携を行い工事にあたられますよう併せてお願いいたします。

工事では、この手引きに記載のないこともあり得ますが、その場合は「監督員との協議」を原則とします。

## I 監督員からの指示事項

### 1. 工事請負契約関連

#### (1) 提出書類

工事請負契約上の必要な書類の様式、提出先等は次表のとおり。

なお、必要な書類については、契約担当部署（建築都市総務課契約室）の指示を優先する。

	必要な書類	様式	提出先	備考
工事請負契約時	工事工程表	契-1	契約室 (監督員)	工事請負契約書を契約係から受領する際に必要となる。「現場代理人及び主任技術者等の届け」は、変更があった場合はその都度提出を要す。
	請負代金内訳書（法定福利費）			
	現場代理人及び主任技術者等の届け※1	契-2		
	監理技術者証の写し <small>（下請け金額の合計が5,000（建築一式8,000）万円以上の工事が対象）</small>			
	建設業退職金共済組合証紙購入状況等報告書※2			
	建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第12条第1項の規定による説明書	共-24	設計担当	対象工事のみ
手続き後直ちに	施工体制台帳・再下請通知書・施工体系図	※3	監督員	契約時、変更時及び竣工時に提出 ※4参照
	法定外労災保険証原本の写し		契約室	
	公共工事施工通知書（ハワーク発行）の写し			対象工事のみ
竣工時	建退共配布状況報告書		契約室	一般競争入札案件のみ
	無技能者吸収証明書（ハワーク発行）（県指示人数）		契約室	対象工事のみ
	施工体制台帳・再下請通知書・施工体系図	※3	契約室 (監督員)	竣工検査後、監督員の了解を得て、契約室へ提出

※1 請負金額4,500万円（建築一式9,000万円）以上の工事では、専任性が求められる。

※2 建退共については、その趣旨を（下請業者を含めて）作業員等に説明すると共に、共済証紙を対象労働者と就労日数に応じて購入し、確実に貼付すること。

中退共等、他の退職金制度に加入している場合は、その加入証明書を提出すること。

※3 福岡県発注工事用様式 様式1～3

※4 現場事務所に常備し、写しを監督員に提出すること。

変更、追加があった場合はその都度提出すること。

施工体系図については、工事現場に掲示すること。

施工体制台帳（様式1）において社会保険未加入者がある場合は、監督員に報告すること。

なお、社会保険未加入業者を一次下請けとすることはできない。

#### (2) 契約工期

工事請負契約書に記載の工期は、工事の竣工までの期間（手直し完了検査日を含む）のことである。

なお、受注者の責に帰さない異常気象・天災等により工期を延長せざるを得ない事態が生じた場合は、「工期延長請求書」（様式：契-5）を提出する。この場合、監督員に事前に協議する。

### (3) 建設副産物の再資源化施設

建設リサイクル法対象工事か否かは現場説明書のとおり。

建設リサイクル法対象工事の場合、特定建設資材廃棄物は、工事請負契約書の「別紙」にあらかじめ記載の中間処理施設への持込となる。

記載の施設以外への持込は、工事請負契約の変更が必要となる。

記載の施設以外の施設へ変更する場合は、「解体工事に要する費用等の変更届」（様式：契-9）を監督員に提出する。

※延べ床面積80㎡未満（建設リサイクル法対象外）の解体工事には適用されない。

### (4) 建設発生土の搬出先

発生土を搬出する予定の場合、工事請負契約書で指定した搬出先への持込となる。

### (5) 工事実績情報の登録（コリンズ）

公共工事の品質確保の一環として、発注者が監理技術者等の専任性、資格者証の有無等の確認ができるよう受注者が受注時及び竣工時に登録を行う。

登録機関・時期等は、特記仕様書による。

### (6) 総合評価方式一般競争入札により契約した工事

総合評価方式一般競争入札により契約した工事の場合、受注者には、評価に係る事項について履行することが義務付けられている。

## 2. 工事関連

### (1) 一般事項

#### ① 工事現場の安全衛生管理

安全対策に関する状況は工事成績評定に影響するので、記録の整備を行うこと。

工事期間中は、安全（事故防止）を最優先し、次のことを徹底する。

- ・法令順守による安全対策
- ・場内での保護具の着用
- ・足場や仮囲いの定期的な点検
- ・建設機械等の安全な取り扱い
- ・場内の整理整頓、清掃、火災防止
- ・安全教育の徹底（特に新規参入者、転落事故、KY活動）
- ・災害防止協議会の開催（1回/月 以上）
- ・工事関係者の交通安全教育
- ・定期的な社内パトロール（社内安全管理責任者によるパトロール）（1回/月 以上）

発注者により指名された総括安全衛生管理義務者は法に定める必要な措置を講じること。また、それ以外の事業者は、総括安全衛生管理義務者が講じる措置に協力すること。

※緊急連絡先一覧表（様式：共-2-1.2-2又は受注者様式）を監督員及び施設管理者へ早期に提出すること。

※事故、火災・風水害が発生した場合の報告等

現場における救助活動、被害の拡大防止策等を最優先することは当然として、監督員（監理委託受託者）への報告等を遅滞なく次により行う。

- ・速報として電話により監督員（監理委託受託者）に直ちに（土日祝日でも）報告し、できるだけ早期に設計担当・施設管理者へ報告書（第一報）（様式：共-21）を提出
- ・第二報以降の情報も、監督員（監理委託受託者）に報告すること（受注者様式）
- ・最終的に設計担当・施設管理者と協議のうえ、知事あてに報告書（受注者様式）を提出

## ②定例会議

（原則週1回、監理委託受託者・監督員・受注者及び必要により施設管理者）

毎週〇曜日 〇時から行う。

進行は監督員が行い、原則として、工事受注者が会議資料の準備と記録を行う。

準備する資料： 定例会議次第（様式：共-4-1）

定例会議出席者名簿（様式：共-4-3）

（前回の）定例会議議事録（様式：共-4-4）

週間工程表（3週工程、受注者様式又は様式：共-4-2）

質疑回答書（様式：共-5-1）

※同一敷地内に複数工区がある場合においても、総合定例会議・定例会議は全工区合わせて行う。

また、関連する各受注者間で同一の議事録を共有しておくこと。

## ③打ち合わせ事項の徹底

受注者は、定例会議等の内容について、下請け業者等へ周知徹底する。

## ④質疑

質疑は文書（様式：共-5-1）で行い、緊急の場合を除き、直近の定例会議に提出する。

口頭・電話等で行った質疑についても文書化し、同様とする。

施設管理者等と直接の協議の必要が生じた場合でも、監督員（監理委託受託者）を介して行う。

やむを得ない場合は、必ず事後報告する。

なお、質疑の提出及び回答状況を把握するため、質疑回答書管理表（様式：共-5-2）を適宜作成すること。

## ⑤官公署への手続き

工事の施工に必要な官公署への手続きは、受注者が行う。（解体別紙1参照）

官公署届出一覧表（様式：共-6）は、監督員の指示に従い、関連工事でまとめて一部作成すること。

事前に、官公署届出一覧表及び提出予定の書類を発注者又は監督員に提出すること。

届出に発注者の公印を要する場合は、県内部の決裁に要する時間をみておくこと。

解体や改修工事が含まれる場合は、必ず「解体等工事に係る事前調査説明書面」<sup>※1</sup>を作成し、当該作業着手前までに石綿使用の有無に関して発注者へ説明すること。

※1 下記環境省HPから「解体等工事に係る事前調査説明書面」をダウンロードしてください。

[https://www.env.go.jp/air/asbestos/post\\_71.html](https://www.env.go.jp/air/asbestos/post_71.html)

さらに、このうち「80㎡以上の解体」又は「100万円以上の改修」の場合は有資格者による事前調査を行い、「石綿事前調査結果報告システム」を利用して所管労働基準監督署及び所管行政庁に「石綿事前調査結果報告」を行うこと。

#### ⑥適用基準等の備付け

特記仕様書に定める標準・共通仕様書、適用基準等を十分に理解すると共に、現場事務所に必ず備え付ける（仕様書、指針等は設計図書を確認のうえ最新版使用のこと）。

#### ⑦工事報告書の作成

監理委託を行っている物件は、工事報告書（様式：共-17-1～4）を作成し、翌月の早期に監理委託受託者に電子データ又は紙で1部提出する。

なお、進捗状況の判る全景及び工程写真（撮影年月日、施工部位を明記）を、数枚にまとめ<sup>※1</sup>添付する。

※1 外観・内部各2枚程度

監理委託を行っていない物件は、工事報告書（様式：共-17-5、共-17-4）を作成し、翌月の早期に監督員に電子データ又は紙で1部提出する。

#### ⑧設計変更（物価スライドを除く）

解体対象物と設計図書に大きな差異が判明した場合は、工事請負契約上の協議となる。

それ以外は、原則として請負金額の変更はしない。

#### ⑨工事成績評定

福岡県では、250万円以上の工事について、「工事成績評定」を行っている。

検査員・監督員等が、施工体制、施工状況、出来形及び出来栄等について評価する制度。

評価（考査）項目、方法は概ね次のとおり。

施工体制： 施工体制一般、配置技術者（加減点評価）

施工状況： 施工管理、工程管理、安全対策、対外関係（加減点評価）

出来形及び出来栄： 出来形、品質、出来栄（加減点評価）

高度技術： 高度技術力（特に優れた技術等を評価）（加減点評価）

創意工夫： 創意工夫（特に優れた技術等を評価）（加減点評価）

社会性等： 地域への貢献度（加減点評価）

法令遵守等： （減点評価）

評定は、県の入札参加資格者の主観点数に反映される。

#### ⑩設計データの貸与

総合仮設計画書等の作成のための設計データは、当該工事の現場での使用に限り、かつ必要なデータに限り貸与が可能。設計担当者にその旨申し出る。

誓約書（様式：共-22）提出を条件に工事期間中貸与。

## (2) 準備段階

### ①総合仮設計画書の早期提出

仮囲い、進入路、現場事務所、工事関係車輛駐車場、仮設電力・水道、工事現場表示看板等の設置場所等を記載した総合仮設計画書を早期に提出する。

設備工事等が分離発注された場合は、それらを考慮した計画とし、必要な場合は施設監理者と協議して作成する。

場内に解体対象以外の建築物・工作物等が存在する場合は、養生の要否を含めた計画とする。

なお、解体対象以外の建築物を破損、汚損した場合は、原型復旧する。

### ②実施工程表の早期提出

早期に、実施工程表（受注者様式）を作成し、監督員に提出、承諾を得る。

設備工事等が分離発注された場合は、それらを考慮した工程とし、必要な場合は施設監理者の行事予定を考慮する。

工程表には、必要な各種届出等のスケジュールを盛り込む。

### ③事前の調査、確認等

事前に、アスベスト含有物の有無、水銀使用製品、PCB使用機器の有無、フロン使用機器等の有無について調査を行い、監督員に結果を報告する。

- ・「解体対象物の調査結果報告書」（様式：共-10-1）により報告。
- ・ポリ塩化ビフェニル（PCB）使用機器については、電気事業法電気関係報告規則第4条、表第17号の2の規程による届出（様式第2）を行う（様式第2は、経済産業省HPよりダウンロードすること）。

併せて、「ポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管に関する報告書」（様式：共-10-2）を作成。

- ・廃フロン類が発生した場合は、「フロン回収証明書」（様式：共-10-3）が必要。

これらの調査の必要性については、原則として設計図書の数値による。

その他、敷地の状況、工事の内容に応じて適宜調査、確認を行う。

#### ④工事現場表示看板等の設置

工事現場には、工事名、工期、設計・工事監理及び施工の各者を明示した看板を設置する。

看板は、仮囲い出入口付近の見やすい位置に堅固に取り付ける。

なお、看板の仕様等については解体別紙2「工事現場表示看板の概要」を参照し、監督員の承諾を得たうえで設置する。

仮囲いを設置しない場合は、施設管理者等と協議し、見やすい位置に許可を得て設置し、竣工検査後は速やかに撤去し、必要な場合は原形復旧する。

※その他法令、設計図書等により必要となる掲示物

- ・建設業許可を受けたことを示す標識
- ・労災保険関係成立票
- ・施工体系図（最新のもの）
- ・緊急時の連絡先
- ・建設業退職金共済に係る掲示
- ・大気汚染防止法施行規則及び石綿障害予防規則に係る掲示（建築物等の解体等の作業に関するお知らせ）
- ・資源有効利用促進法に係る掲示（再生資源利用〔促進〕計画書）

#### ⑤設備工事を含む解体工事

解体工事に給排水管や、電線の迂回工事等の設備工事を含む場合は、「納入機器承諾函」を提出する。

「納入機器承諾函」は、使用する材料、塗装等を「主要資材発注一覧表」（様式：共-10-3）に明記し、提出する。

### (3) 施 工

#### ①施工計画書の作成

施工計画書は、一工事の施工の着手前に（総合施工計画書に基づいて）工事別の施工計画を定めたものであり、施工要領書と呼ばれるものを含む。

原則として設計図書と相違があってはならないし、又、個別工事について具体的に検討することなく、どの工事にも便宜的に作成されたものでないことが必要。

工程表、現場組織、事前の調査、仮設計画、工法、重機の仕様、一工程ごとの施工確認、安全対策、環境対策、搬出計画、処理施設等について記述した施工計画書を作成、監督員（監理委託受託者）の承諾を得る。

#### ②建設副産物の処理計画等

「建設副産物の処理計画」（様式：共-7-1,7-2）を早期に作成し、監督員（監理委託受託者）の承諾を得る。

また作成時の注意事項については、解体別紙3「建設副産物の処理計画（変更）・結果報告作成時における注意事項」を参照すること。

事後に、「建設副産物の処理報告」（様式：共-8-1～8-5）が必要になるので、順次整理しておく。

現場内で発生する建設副産物は、品目ごとに分別し指定された場所へ集積すること。

建設副産物の再資源化施設については、I-1-(3)を参照すること。

#### ③建設発生土の搬出計画等

発生土を場外へ持ち出す場合は、「建設発生土処分地確認書」（様式：共-11）を提出する。

建設発生土の搬出先については、I-1-(4)を参照すること。

#### ④工事写真の重要性

工事写真は、工事経過、発生材の処理等が適切であったことを説明する資料として重要。

自主的な確認状況も含め、もれなく撮影する。

撮影においては、次の要素が識別できるよう、黒板（原則として日付は入れない）、スケール等を差し込む。

誰が： 立会者、確認者等

いつ： 工程、加工の前後等

どこで： 場所、部位

何を： 工事種目、分類

どうして： 規格、表示マーク、寸法等

どうやって： 施工状況

工事写真の撮影及び整理の方法は、営繕工事写真撮影要領（国土交通省）（解体別紙6）による。

標準的な撮影対象は、営繕工事写真撮影要領（国土交通省）「別添撮影対象表（解体工事編）」による。

なお、具体的な工事写真の撮影、整理等については、「工事写真撮影ガイドブック（解体工事編）」（最新版・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）」を参照すること。

写真は、データのバックアップを含め、定期的かつこまめに整理・管理する。

## ⑤検査・確認を行う工程

検査は、「建築都市部工事検査要綱（※）」に基づき実施する。

※県のHP参照

検査の種類、検査員は次のとおり。

出来形検査：技術職員検査員（工事発注担当課長が任命）

竣工検査：同上

竣工検査の詳細は、「4. 竣工検査」の項を参照。

なお、出来形検査の際には、検査予定日の2週間前までに次の書類を監督員に提出する。

出来形検査：出来形検査要求書（様式：契-6）、請求書（様式：契-7）

地下構造体の解体状況は、埋め戻し前に監督員が確認する。

杭を存置する場合には、地下埋設部分撤去時に杭位置を監督員が確認する。

### 3. 周辺対策

#### (1) 工事説明会の開催

現場説明書等で指示がある場合、工事着工前に現場周辺住民に対して、県主催により工事説明会を開催する。

工事説明会を開催しない場合でも、状況により資料を配布する等周辺への理解を求める配慮を行うこと。

工事説明会の実施に際しては、事前に監督員と十分に協議し、次の要領で開催する。

主催： 県。ただし、受注者（及び監理者）、設計担当者等が適宜同席。

開催期日： 原則として工事着手前。

説明事項等： 発注者・工事監理者・受注者名、工事の概要、工期、工事用車両進入ルート、交通整理員の配置、仮囲い、作業日及び作業時間、騒音・振動・粉塵対策、特に留意する工程（作業）、工事への協力依頼、連絡先等

説明対象： 現場周辺住民（地元町内会長・区長、監督員等との協議による）

その他： 説明用の資料等は、受注者が準備する。

説明会開催の案内、工事説明事項等については、それぞれ「建築工事の手引き（共通編）別紙3-1, 3-2」を参照。

説明会終了後、議事要旨（「建築工事の手引き（共通編）別紙3-3」参照）を作成し監督員に提出すること。なお、説明会に出席できない住民に対する議事録周知の要望等により、議事録を外部に出示必要がある場合には、議事要旨（「建築工事の手引き（共通編）別紙3-3」参照）を提供前に複数人による事前チェックを行い個人情報がないことを十分確認する。

また、監督員の承諾を得たうえで提供すること。

説明会を開催せず資料配布のみを行う場合は、「建築工事の手引き（共通編）別紙3-1,3-2」を参照し適宜作成する。

#### ※県営住宅工事特記

建替え事業においては、当該工事、次期工事等についての現入居者への設計説明と同時に行うことがある。

この場合、開催期日、説明対象者への周知方法等は監督員・設計担当者と協議の上行うこと。

#### (2) 周辺環境への配慮等

周辺環境に配慮（騒音・振動、粉塵、作業曜日・時間、車両ルート等）した施工計画、仮設計画とし、過度な迷惑を及ぼさないよう努める。

監督員からの指示事項（周辺住民との設計段階からの約束事項等）を遵守すると共に、工事説明会等における周辺住民からの要望事項についても可能な限り尊重する。

なお、工損事前調査を行った工事では、大型車輛（10t以上）の進入出、特殊機械（杭打機、破碎機、クレーン等）の使用等について「大型車輛進入出・特殊機械使用管理簿」（様式：共-18）により管理する。

設計図書に指示がある場合は、騒音・振動の測定を行い、記録を確実に残しておく。

騒音規制法、振動規制法他市町村条例の確認も必ず行うこと。

### (3) 周辺からの苦情等への対応

周辺からの苦情等には誠意を持って対応し、その都度、監督員に報告する。

## 4. 竣工検査

検査の日程は、受注者の自主検査、工事監理者の下検査等を踏まえ、監督員と協議して決定する。

### (1) 事前に提出する書類

監督員が指示する日までに、次の書類を提出する。

- ・工事竣工届（様式：契-6）
- ・請求書（様式：契-7）

竣工検査前までに、監督員に次の書類を提出する（該当工事の場合）。

- ・竣工時コリンプ受領書の写し（請負金額500万円以上）
- ・無技能者吸収証明書（ハローワーク発行）（県指示人数）

### (2) 事前の検査等

#### イ 受注者の自主検査

竣工検査前に、受注者の自主検査を行う。

自主検査の結果（項目とその対応）は、竣工検査時に検査員の要請に応じて提示できるようにしておく。

#### ハ 工事監理者の下検査

監督員が所属する部署において下検査を実施する。

工事監理業務を委託している場合は、監理委託受託者が加わる。

### (3) 竣工検査

#### ① 竣工図書

竣工検査に必要な書類（竣工図書）は、施設管理・工事発注及び工事監理の各部署に必要なものとして、各部署毎にまとめる。

必要書類とそのまとめ方はあらかじめ十分に理解しておく。

具体的なまとめ方等は、[解体別紙4](#)「竣工図書の区分と必要書類等」を、各書類の整理方法等の詳細については、[解体別紙5](#)「竣工図書の内容・整理の方法等（解体）」を参照すること。

書類等は、竣工時の体裁をイメージし、日頃からこまめな整理を心がける。

## ②竣工検査時の対応

### イ 現地検査

事前に検査に必要な物品等を準備し、検査における質疑・指摘事項等には適切に対応・記録できる体制とする。

検査に必要な物品等は、次のとおり。

掘削用重機： バックホウ等（工事の内容に応じた仕様）

備品その他： 巻尺、箱尺、レベル、軍手、長靴等

### ロ 書類検査

前述①に掲げる竣工図書他に、建設副産物の処理マニフェストD・E票（原本）、その他監督員が指示するものを準備する。

※電子マニフェストを利用している場合は、紙マニフェストのD票・E票の内容が確認できる画面等を検査時に提示できる準備しておくこと。

## (4) 施設管理者・工事原課への引き渡し

竣工検査手直し確認以降に、監督員立会いの下に工事受注者は、工事原課または施設管理者に引き渡しを行う。

「引渡書」（様式：共-16-1,16-4）は1部作成し、施設管理者（工事原課）のサインを受領後、竣工図書（A）に「原本」を、竣工図書（B）に「写し」を所定の箇所に綴じる。

## II 様式リスト

### 【福岡県発注工事様式】

様式 - 1	施工体制台帳〔記入例共〕
様式 - 2	再下請通知書〔記入例共〕
様式 - 3	施工体系図〔記入例共〕

### 【契約関係様式】

契 - 1	工事工程表
契 - 2	現場代理人及び主任技術者等の届
契 - 3	削除
契 - 4 - 1	削除（福岡県発注工事様式 様式1に変更）
- 2	削除（福岡県発注工事様式 様式3に変更）
契 - 5	工期延長請求書
契 - 6	工事竣工届（1号検査・2号検査・出来形検査要求書）
契 - 7	請求書
契 - 9	解体工事に要する費用等の変更届
契 - 10	〔県外下請負人〕選定理由書

### 【工事共通様式】

共 - 1	削除（福岡県発注工事様式 様式3に変更）
共 - 2 - 1	緊急連絡先一覧表
- 2	連絡網
共 - 4 - 1	定例会議次第
- 2	週間工程表
- 3	定例会議出席者名簿
- 4	定例会議議事録
共 - 5 - 1	質疑回答書〔記入例共〕
- 2	質疑回答書管理表
共 - 6	官公署届出一覧表
共 - 7 - 1	建設副産物の処理計画（変更）〔鑑〕
- 2	建設副産物処理計画書（A3）
- 3	削除
- 4	削除
- 5	削除
共 - 8 - 1	建設副産物の処理報告〔鑑〕
- 2	削除
- 3	削除
- 4	マニフェスト日別集計表
5	再資源化等報告書
共 - 9	削除
共 - 10 - 1	解体対象物の調査結果報告書〔特別管理産業廃棄物等の調査〕
- 2	ポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管に関する報告書
- 3	フロン回収証明書〔別紙：フロン回収量内訳明細書共〕
共 - 11	建設発生土処分地確認書
共 - 14	変更箇所一覧表
共 - 15	削除
共 - 16 - 1	引渡書
共 - 17 - 1	工事報告書〔表紙〕※請負工事費9,000万円以上の工事及び工事監理報告書用
- 2	工事状況報告〔月報〕
- 3	工事進捗状況〔月報〕
- 4	休日取得計画・実績表
- 5	工事報告書〔表紙〕※請負工事費,000万円未満の工事用（工事監理業務委託を行っている物件を除く）
共 - 18	大型車輛進入・特殊機械使用管理簿〔記入例共〕

【工事共通様式のつづき】

共 - 21	事故報告（第一報・最終報）
共 - 22	設計データの借用に関する誓約書
共 - 24	〔建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第12条第1項の規定による〕説明書
参考様式	法第13条及び省令第4条に基づく書面（建築物に係る解体工事の場合）
共 - 25 - 1	安全点検表
- 2	工事安全点検チェックリスト（建築工事用）
- 3	工事安全点検チェックリスト（土木工事用）
- 4	工事安全点検チェックリスト（電気・機械設備工事用）
- 別紙	足場等の種類別点検チェックリスト〔点検の内容例・記入に際しての留意事項共〕

【解体工事関係様式】

解 - 1 - 1	竣工図書(A)リスト（解体）
- 2	竣工図書(B)リスト（解体）
- 3	竣工図書(C)リスト（解体）
- 4	削除

(解体別紙1) 申請書類提出一覧

- ・下記の表は参考資料であり、申請先に関しては事前に申請先と確認・協議すること
- ・申請者に関しては設計担当に確認すること
- ・下記以外の書類についても、各工事監理指針等を確認の上、遺漏の無きよう留意すること。

※「工事着手」：実際に現場で新築・解体等の工事を始める日（当該工事のための仮設が必要な場合は仮設工事を始める日）

申請書類	申請先	作成・提出者	申請者	申請時期	根拠法令
計画通知	各県土整備事務所 又は 特定行政庁	設計者	課長	工事着手※前	建築基準法第18条第2項
計画通知（昇降機）	各県土整備事務所 又は 特定行政庁	工事受注者	課長	工事期間中	建築基準法第87条の4
建築工事届	各県土整備事務所 又は 特定行政庁	設計者	知事	工事着手※前	建築基準法第15条第1項
確認事項変更届	各県土整備事務所 又は 特定行政庁	設計者	課長	工事期間中	建築基準法施行規則第3条の2、福岡県建築基準法施行細則第14条の3 他
計画変更	各県土整備事務所 又は 特定行政庁	設計者	課長	工事期間中	建築基準法第18条第2項
特定工程工事終了通知	各県土整備事務所 又は 特定行政庁	設計者	課長	特定工程に達して 4日以内	建築基準法第18条第19項
工事完了通知	各県土整備事務所 又は 特定行政庁	設計者	課長	工事完了日から 4日以内	建築基準法第18条第16項
仮使用認定申請	各県土整備事務所 又は 特定行政庁	設計者	課長	工事期間中	建築基準法第18条第24項
建築物除却届	各県土整備事務所 又は 特定行政庁	工事受注者	工事受注者	工事着手※前	建築基準法第15条1項
宅地造成又は特定盛土等に関する工事の届出書（区域指定時）	特定行政庁	設計者	課長	工事着手※21日前	都市計画法第21条第1項又は第40条第1項
土石の堆積に関する工事の許可届出書（区域指定時）	特定行政庁	設計者	課長	工事着手※21日前	都市計画法第21条第1項又は第40条第1項
建設リサイクル法対象建設工事通知（対象建設工事届）	各県土整備事務所 又は 特定行政庁	設計者	課長	工事着手※前	建設リサイクル法第11条
解体等工事に係る事前調査説明	発注課 （営繕設備課又は県営住宅課）	工事受注者	工事受注者	解体等着手前	大気汚染防止法第18条の15第1項
石綿事前調査結果報告	所管労働基準監督署 及び 所管行政庁	工事受注者	工事受注者	解体等着手前	石綿障害予防規則第4条の2 大気汚染防止法第18条の15第6項
土壌汚染対策法に基づく土地の形質の変更の届出	保健福祉環境事務所 又は 特定行政庁	工事受注者	課長	工事着手※30日前	土壌汚染対策法第4条第1項
道路使用許可申請書	警察署長	工事受注者	工事受注者	15～30日前	道路交通法第77条ほか
特定建設作業届	市町村長	工事受注者	工事受注者	作業開始7日前	騒音・振動規制法第14条第1項(第2項)
道路占有許可申請書	道路管理者	工事受注者	工事受注者	工事着手前	道路法第32条
建設物・機械等設置届	労働基準監督署長	工事受注者	工事受注者	設置・移転・変更の 作業開始の30日前	労働安全衛生法 第88条
建設工事計画届	労働基準監督署長	工事受注者	工事受注者	工事開始14日前	労働安全衛生法 第88条
耐火建築物等の石綿含有吹付け材の除去作業の計画届	労働基準監督署長	工事受注者	工事受注者	工事開始14日前	労働安全衛生法 第88条
保温材等が張り付けられた建築物の解体等、封じ込め又は囲い込みの作業届	労働基準監督署長	工事受注者	工事受注者	作業開始前まで	石綿障害予防規則第5条
建築物の省エネルギーの措置に関する届出	各県土整備事務所 又は 特定行政庁	設計者	知事	工事着手※予定日の 21日前	建築物省エネ法第20条第2項
特定粉じん排出等作業実施届出書	県保健福祉環境事務所 又は 市保健所	工事受注者	工事受注者	作業開始前14日前	大気汚染防止法第18条の17第1項
浄化槽設置届（計画書）	県保健福祉環境事務所 又は 市保健所	工事受注者	県住：課長 営繕：施設管理者	着工21日前 （型式は10日前）	浄化槽法第5条 他
浄化槽工事完了届	県保健福祉環境事務所 又は 市保健所	工事受注者	県住：課長 営繕：施設管理者	工事完了後30日以内	福岡県浄化槽法施行細則第4条 他
浄化槽使用開始届	県保健福祉環境事務所 又は 市保健所	工事受注者	県住：課長 営繕：施設管理者	使用開始30日以内	浄化槽法第10条の2
簡易専用水道設置届	県保健福祉環境事務所 又は 市保健所	工事受注者	県住：課長 営繕：施設管理者	給水開始前	福岡県水道法施行細則第4条 他
ばい煙発生施設設置届	県保健福祉環境事務所 又は 市環境保全課(室)	工事受注者	施設管理者	着工60日前	大気汚染防止法第6条
ボイラー及び第1種圧力容器設備構造検査申請	福岡労働局	製造者	製造者	製造後	ボイラー及び圧力容器安全規則第5条 検査を受け刻印及び明細書に検査済印を受ける

申請書類	申請先	作成・提出者	申請者	申請時期	根拠法令
小型ボイラー設置報告	労働基準監督署	工事受注者	工事受注者	竣工時	ボイラー及び压力容器安全規則第91条
高圧ガス製造許可申請	県工業保安課	工事受注者	施設管理者	製造開始 20日前まで	高圧ガス保安法第5条
製造施設完成検査申請	県工業保安課	工事受注者	施設管理者	完成時	冷凍保安規則第21条
高圧ガス製造開始届	県中小企業振興事務所	工事受注者	施設管理者	製造開始時	冷凍保安規則第29条
高圧ガス製造届	県中小企業振興事務所	工事受注者	施設管理者	製造開始 20日前まで	冷凍保安規則第4条
保安規程届出	産業保安監督部	工事受注者	知事	着工前	電気事業法第42条
電気主任技術者選任又は解任届	産業保安監督部	工事受注者	知事	着工前	電気事業法第43条
工事計画届出	産業保安監督部	工事受注者	知事	着工30日前まで	電気事業法第48条 受電電圧10kV以上の需要設備
使用前安全管理審査申請	産業保安監督部	工事受注者	知事	使用前自主検査後 30日以内	電気事業法第51条 受電電圧10kV以上の需要設備
自家用電気工作物使用開始届出	産業保安監督部	工事受注者	知事	工事期間中	電気事業法第53条 譲受け又は借受けた場合
自家用電気工作物落成予定通知	九州電力各営業所	工事受注者	知事	落成予定確定時	電気供給約款
自主検査成績書	九州電力各営業所	工事受注者	知事	送電前	電気供給約款
電気引込申込・電気使用申込関係	九州電力各営業所	工事受注者	県住：課長 営繕：施設管理者	工事期間中	電気供給約款
電話引込申込・電話使用申込関係	NTT各営業所	工事受注者	県住：課長 営繕：施設管理者	工事期間中	電話サービス契約約款 (NTTの場合)
有線電気通信設備設置届・変更届・廃止届	総務省九州総合通信局 放送部有線放送課	工事受注者	知事	着工前	有線電気通信法第3条他 共同受信施設 (集合住宅共聴施設を除く) ：50端子まで
一般放送の設備設置及び業務開始届 記載事項変更届書・業務廃止届	総務省九州総合通信局 放送部有線放送課	工事受注者	知事	着工前	有線電気通信法第3条他 共同受信施設 (集合住宅共聴施設を除く) ：51～500端子まで
一般放送業務開始届出書・記載 事項変更届・廃止届出書	総務省九州総合通信局 放送部有線放送課	工事受注者	知事	着工前	放送法第133条他 集合住宅共聴施設 (51端子以上)
放送事業者の再放送同意申請	各放送事業者	工事受注者	知事	着工前	共同受信施設 (51端子以上) 集合住宅共聴施設 (51端子以上)
電柱共架照会・申請・着工・竣工 通知 (解約を含む)	九州電力 NTT各営業所	工事受注者	知事	着工前工事期間中	電柱共架
電柱共架竣工通知 (解約を含む)	九州電力 NTT各営業所	工事受注者	知事	工事期間中	電柱共架
設備使用の改訂に関する覚書	九州電力 NTT各営業所	作成：九州電力 提出：工事受注者	知事	工事期間中	電柱共架
個別契約書	NTT西日本	作成：NTT 提出：工事受注者	知事	工事期間中	電柱共架
防火対象物使用開始届	消防長 又は 消防署長	工事受注者	県住：課長 営繕：施設管理者	使用開始7日前	火災予防条例
工事整備対象設備等着工届出	消防長 (市町村長、消防署長)	工事受注者	知事	着工10日前まで	消防法第17条の14 自動火災報知設備、ガス漏れ警報設備 等
消防用設備等 (特殊消防用設備 等) 設置計画届出	消防長 (市町村長、消防署長)	工事受注者	知事 又は施設管理者	着工7日前まで	火災予防条例 非常警報設備、誘導灯、非常コンセント 等
電気設備設置届出	消防長 (市町村長、消防署長)	工事受注者	知事	設置工事開始 7日前まで	火災予防条例 変電設備 (20kW以上) 内燃機関による発電 設備、蓄電池設備 (4800Ah/セル以上) 等
燃料電池発電設備届出	消防長 (市町村長、消防署長)	工事受注者	知事	設置工事開始 7日前まで	火災予防条例
消防用設備等 (特殊消防用設備 等) 設置届出	消防長 (市町村長、消防署長)	工事受注者	知事 又は施設管理者	工事完了後4日以内	消防法第17条の3の2 消防用設備等に関する図書及び同試験 結果報告書添付

## (解体別紙2) 工事現場表示看板の概要

### 1. 仕様

記載事項：工事名、工期、設計・監理者、施工者（受注者）、県シンボルマーク、立入り禁止表示  
 材質・寸法：耐久性、耐候性に優れたもの、縦90cm×横120cm（変更する場合は監督員協議に、  
 字体・色：字体はゴシック体。色指示はマンセル値で、姿図に示す  
 ※監理委託を行った場合は、監理者の欄に監理事務所名を併記する。

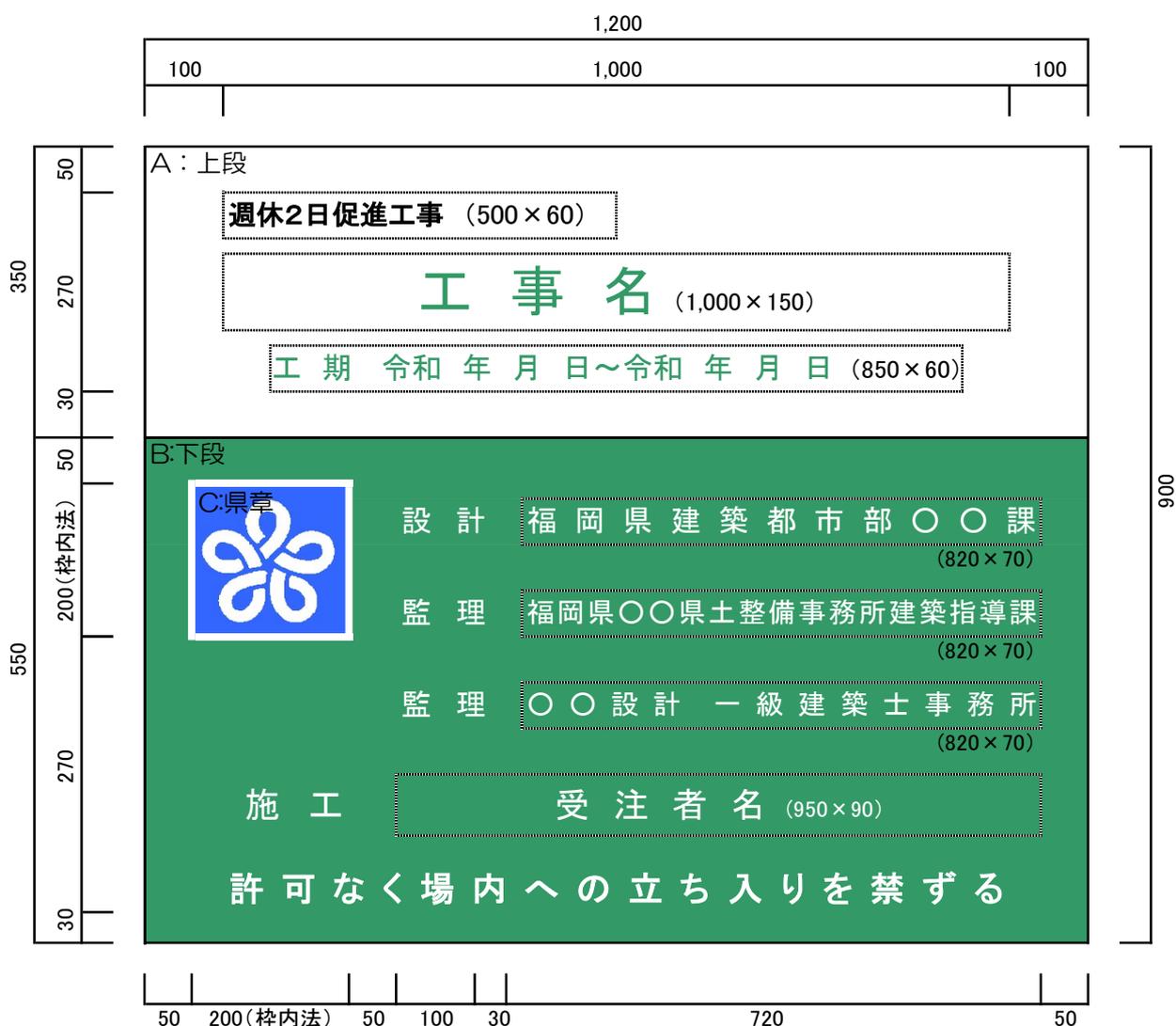
### 2. 姿図（標準）

※複数受注者がいる場合は、適宜、看板の大きさを拡大又は縮小することができる。

※設置場所の確保が困難な場合は、当該工区毎にまとめて製作することができる。

ただし、下記の内容が分るものを明示すること。

※週休2日促進工事対象外の場合は、A：上段の上下余白を50とし、工事名と工期を明示すること。



A：上段 地：白 文字：グリーン 10GY 4/9

B：下段 地：グリーン 10GY 4/9 文字：白

C：県章 枠：白（線の太さ15mm） 地：青 5PB 3/9 県章：白

### （解体別紙3）建設副産物の処理計画（変更）・結果報告作成時における注意事項

- 注①：固化材等が混入した建設発生土については産業廃棄物となるため、汚泥の欄に記入すること。  
建設発生土の搬出先を産業廃棄物処分場又はその他の許可（土砂埋立て、土捨て場等）を受けた施設とする場合は、当該施設が受けている許可証明書の写し（FAX不可）を添付すること。
- 注②：金属くずについてその全部又は一部を有価物として処分を行った場合は、マニフェストと別に、有価物としての処分量が確認できる計量伝票等を添付し、建設副産物処理計画書（様式：共-7-2）の「中間処理」又は「最終処分」の欄に「有価物処分」と記載しておくこと。
- 注③：建設副産物処理計画書（様式：共-7-2）の「最終処分」欄とマニフェスト下段の「最終処分を行った場所」欄に記載された処分先とを整合させること。
- 注④：収集運搬業・処分業許可証の写しについては、その許可の有効年月日が契約工期の途中となっていないかを確認し、これに該当する場合には許可の更新手続き中であることが確認できる書類を併せて添付すること。
- 注⑤：運搬経路図に用いる地図については、縮尺1：30,000～60,000程度のもthingを利用し、現場から処分場までの経路をA4版1枚に作成すること。また、経路となる主な道路の種別（国道〇〇号、県道▽▽号等）を明記すること。
- 注⑥：処分場の写真（全景、許可番号等の看板）以外の産廃処分に係る写真（搬出状況、受入状況等）は、竣工図書(A)の「2 工事写真」に添付すること。
- 注⑦：再生資源利用〔促進〕計画書・実施書については、国土交通省HPに掲載の建設リサイクル報告様式を使用して作成すること。
- 注⑧：可能な限り受入れ先で重量測定する等し、マニフェストの「数量」欄に重量を記入すること。  
また、マニフェスト日別集計表（様式：共-8-4）を搬出品目別に各収集運搬業者毎、各中間処理業者毎に作成し、「総搬出量」欄は原則（t）で記入すること。  
なお、がれき類を処分した際、マニフェストの品目が分かれて記載されている場合は、それぞれの品目として計上すること。
- 注⑨：再資源化報告書の対象となる特定建設資材廃棄物とはコンクリート、木材、アスファルト・コンクリートの3品目のみであるため、その他の廃棄物については記載しないこと。
- 注⑩：マニフェストの写しの提出は不要であるが、竣工検査（書類検査）時に関連書類の内容確認を行うため、D票・E票の原本を日付毎順に並べる等整理し、提示できるよう準備しておくこと。  
なお、電子マニフェストを利用している場合は、紙マニフェストのD票・E票の内容が確認できる画面等を検査時に提示できるよう準備しておくこと。

## (解体別紙4) 竣工図書の区分と必要書類等

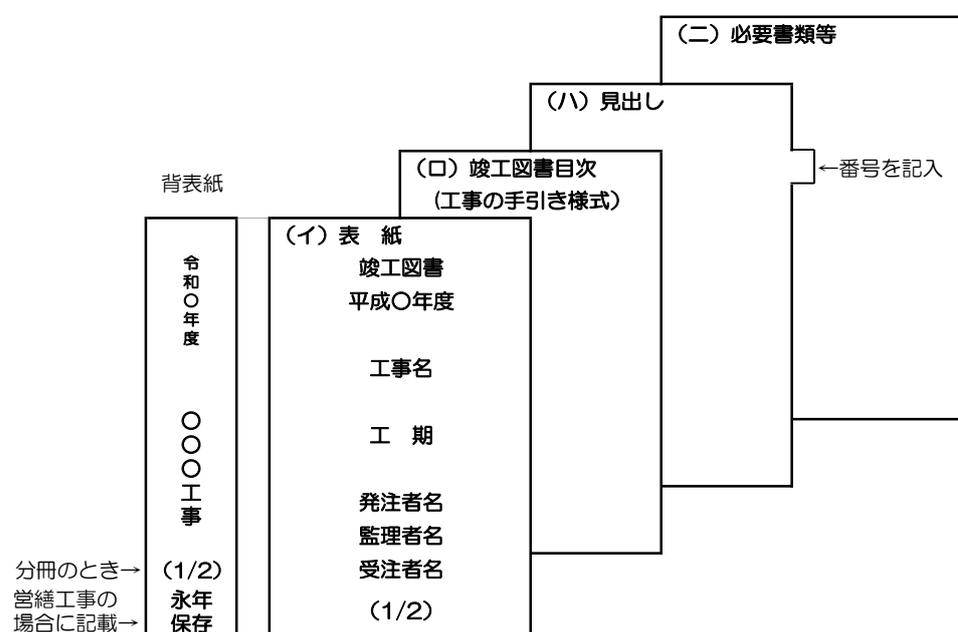
竣工図書の区分		必要な書類	部数	まとめ方
竣工図書(A)	施設管理者に必要	「別添様式：解-1-1」に掲げる	1部	下欄に示す
竣工図書(B)	設計担当者に必要	「別添様式：解-1-2」に掲げる	1部	
竣工図書(C)	監督員に必要	「別添様式：解-1-3」に掲げる	1部	A4ファイル

※ 検査時はドッチファイルとし、検査後に製本すること。

### 1 竣工図書(A)：施設管理者・工事原課用

金文字製本に、次の要領でまとめる。

なお、住宅工事については提出内容が一部異なるので注意すること。



- (イ) 表紙・背表紙：上図の内容を表示
- (ロ) 竣工図書目次（各編様式（リスト）を使用）
- (ハ) 見出し（目次の項目毎にカラーインデックスを使用）
- (ニ) 必要書類等  
（保証書・取扱説明書・押印文書等はクリアポケットに挿入）

※ (イ) (ロ) は竣工図書(C)に共通とする。

※ 県営住宅工事特記：竣工図書はドッチファイルとする。

※ 発注者名は「福岡県建築都市部営繕設備課」又は「福岡県建築都市部県営住宅課」とする。

※ 監理者名は「福岡県北九州県土（又は福岡県那珂県土）整備事務所建築指導課」とする。

また、監理委託を行った場合は、監理受託者名を併記する。

### 2 竣工図書(B)：設計担当用、竣工図書(C)：監督員用

該当する書類等をドッチファイル又は紙ファイル（A4）にまとめる。

ファイルの表紙・背表紙には、年度及び工事名を明記する。

(解体別紙5) 竣工図書の内容・整理の方法等 (解体)

・竣工図書(A)リスト(解体)

書類等の名称	内容、整理の方法等
1 工事写真	カラー、サービスサイズ、A4ファイル
2 現場代理人及び主任技術者等の届	・契約室に提出したものの写し。 ・資格書の写し、保険証の写し(様式:契-2)。
3 工事工程表	・契約室に提出したもの(様式:契-1)。 ・実施工程表の添付。
4 施工体制台帳	工事期間中に監督員に提出したものを全てを整理。(様式:福岡県発注工事用様式1~3、添付書類を含む)
5 建設副産物の処理結果報告	・建設副産物の処理報告鏡(様式:共-8-1) ・同 提出書類(様式:共-8-4,5他) ・再生資源利用実施書-建設資材搬入工用- ・再生資源利用促進実施書-建設副産物搬出工用- ※マニフェストD・E票原本を、検査時に提示。電子マニフェストを利用している場合は、紙マニフェストのD・E票の内容が確認できる画面等を検査時に提示できる準備しておくこと。
6 官公署届出一覧表(様式:共-6) 7 官公署届出書(原本)	6に各種官公署への届出一覧を作成・添付し、7に原本を綴ること。 「石綿事前調査結果報告」(Gピズ)及び「解体等工事に係る事前調査説明」についてもここに綴ること。
8 解体対象物の調査結果報告書等	特別管理産業廃棄物の調査(様式:共-10-1~3) ※調査の結果、無い場合も資料を添付すること。
9 杭伏図(杭を撤去しない場合)	杭の所在が特定できる図面(ベンチマークやレベル等も記載すること。) ※縮尺等は監督員と協議すること。 ※電子データ(CADデータ)も併せて提出すること。
10 その他	監督員の指示による。

・竣工図書(C)リスト(解体)

書類等の名称	内容、整理の方法等
4 建設副産物の処理計画(変更)	・建設副産物の処理計画(変更)の鑑(様式:共-7-1) ・同 提出書類(様式:共-7-2他) ・再生資源利用計画書-建設資材搬入工用- ・再生資源利用促進計画書-建設副産物搬出工用- ・許可車両のリスト。
5 施工図	製本は必要としない。
6 施工計画書	総合施工計画書、総合仮設計画書、工事別施工計画書

(解体別紙6) 営繕工事写真撮影要領

## 営繕工事写真撮影要領

令和5年版

平成24年3月25日 国営整第224号  
令和3年3月31日 国営建技第23号  
最終改定 令和5年3月1日 国営建技第13号

この要領は、国土交通省官庁営繕部及び地方整備局等営繕部が官庁施設の営繕を実施するための要領として制定したものです。

利用にあたっては、国土交通省ホームページのリンク・著作権・免責事項に関する利用ルール (<http://www.mlit.go.jp/link.html>) をご確認ください。

国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課

技術基準トップページはこちら(関連する基準の確認など)

[http://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild\\_tk2\\_000017.html](http://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild_tk2_000017.html)

## 営繕工事写真撮影要領

### (適用範囲)

1. この要領は、公共建築工事標準仕様書等に係る工事写真（電子媒体による提出を含む。）の撮影及び整理に適用する。

### (工事写真の仕様)

2. 工事写真の仕様は、次による。ただし、これによりがたい場合は、監督職員と協議する。
  - (1) 工事写真は、原則デジタル写真とする。
  - (2) 色彩は、カラーとする。
  - (3) 有効画素数は、100万画素程度から300万画素程度とする。
  - (4) 大きさは、1,200×900ピクセル程度から2,000×1,500ピクセル程度とする。
  - (5) ファイル形式は、JPEGとする。

### (工事写真の撮影)

3. 工事写真の撮影は、次によるものとする。
  - (1) 撮影対象  
主な工事写真の撮影対象を、別添撮影対象表に示す。  
なお、改修工事において対象部位の撤去等を含む場合は、別添撮影対象表（解体工事編）も参照するものとする。  
撮影対象表に記載のない撮影対象は、監督職員と協議のうえ決定するものとする。
  - (2) 撮影箇所  
撮影箇所は、撮影の目的や工事内容に応じて監督職員と協議のうえ決定するものとする。
  - (3) 撮影方法  
工事写真撮影に当たっては、原則として、次の項目のうち必要な事項を記載した黒板（白板）を文字が判読できるよう撮影対象とともに写し込むものとする。
    - ① 工事名
    - ② 工事種目
    - ③ 撮影部位
    - ④ 寸法、規格、表示マーク
    - ⑤ 撮影時期
    - ⑥ 施工状況
    - ⑦ 立会者名、受注者名
    - ⑧ その他

### (編集の禁止)

4. 工事写真の編集を行ってはならない。ただし、小黒板情報の電子的記入はこれにあたらぬ。

### (工事写真の整理)

5. 工事写真の整理は、次による。
  - (1) 工事写真は、別添撮影対象表に示すものを工事種目又は分類毎に整理することとし、監督職員と協議のうえ決定するものとする。
  - (2) 黒板（白板）の判読が困難となる場合又は黒板（白板）を写し込まない場合は、必要事項を添付する。

## 営繕工事写真撮影要領 令和5年改定

- (3) 撮影箇所がわかりにくい場合には、撮影位置図、平面図、構造図等の説明図等を添付する。
- (4) (1)から(3)により、アルバムを1部作成する。

### (工事写真の提出)

6. 工事写真の提出部数及び形式は次によるものとする。
  - (1) 工事写真は原則として、原本及びアルバムを工事完成時に各1部提出する。
  - (2) 原本は電子媒体（撮影時のJPEG）とする。
  - (3) アルバムは、監督職員との協議により紙媒体又は電子媒体とする。

### (工事写真の電子媒体による提出)

7. 電子媒体による提出は、次によるものとする。
  - (1) 工事写真は、他の工事関係資料とは別の電子媒体に格納し、独立して電子媒体の枚数を数えるものとする。
  - (2) 電子媒体のフォーマット形式は、監督職員と協議のうえ決定するものとする。
  - (3) 電子媒体の表記は次によるものとする。
    - ・電子媒体には、「工事番号」、「工事名称（工事写真）」、「作成年月」、「発注者名称」、「受注者名称」、「現場代理人氏名」、「何枚目／総枚数」、「ウイルスチェックに関する情報」、「フォーマット形式」を明記する。
  - (4) ウイルス対策は次によるものとする。
    - ・受注者は、電子媒体が完成した時点で、ウイルスチェックを行う。
    - ・ウイルス対策ソフトは特に指定はしないが、信頼性の高いものを利用する。最新のウイルスも検出できるように、ウイルス対策ソフトは常に最新のデータに更新（アップデート）したものを利用する。
    - ・電子媒体の表面には、「使用したウイルス対策ソフト名」、「ウイルス（パターンファイル）定義年月日又はパターンファイル名」、「チェック年月日（西暦表示）」を明記する。
  - (5) 工事写真のファイル名に使用する文字は次によるものとする。
    - ・一般原則
      - 使用できる半角文字は、JIS X 0201で規定されている文字から片仮名用図形文字を除いたラテン文字用図形文字のみとする。
      - 使用できる全角文字は、JIS X 0208で規定されている文字から数字とラテン文字を除いた文字のみとする。
    - ・工事写真のファイル名に使用する文字
      - ファイル名に使用する文字は、半角英数字及び全角文字とする。ファイル名の文字数は、全角文字で64文字以内（拡張子を含む）とする。ただし、電子媒体のフォーマットに起因する制限がこれよりも厳しい場合は、電子媒体のフォーマットに起因する制限に従う。

### 附 則

#### (施行期日)

この要領は、令和5年3月1日から施行する。

営繕工事写真撮影要領 令和5年改定  
(別 添)

撮影対象表(建築工事編)			
工事種目又は分類	撮影項目	撮影対象	撮影時期
一般共通事項	工事現場管理	工事関係表示標識等の掲示状況	着工前・施工中
		養生(既存施設部分、工事事務物の施工済部分)	施工中
	発生材	分別状況(集積状況)	搬出前
		搬出状況(搬出業者名が分かるもの)	搬出時
		廃棄状況(廃棄場)	廃棄時
	材料	搬入材料の保管状況	施工中
	施工	施工の検査	検査中
	着工前の敷地	敷地の状況	着工前
		近隣建物の状況	着工前
	障害物	障害物の形状寸法等	発見後
障害物の処理状況		処理後	
仮設工事	敷地境界	敷地境界標識、境界線の状況、立会状況	着工前
	縄張り	縄張り状況(検査、全景)	検査中
	ベンチマーク	ベンチマーク検査の状況	検査中
		ベンチマーク養生の状況	検査中
	遣り方	遣方検査の状況	検査中
指定仮設等	指定仮設の状況、足場等の状況	完了時	
土工事	根切り	根切りの寸法、形状等の計測状況	計測時
	根切り底	支持地盤の土質状況、レベル、床付け状況	確認時
	排水	排水設備の状況	施工中
	埋戻し及び盛土	締固めの状況(段階的な埋戻しが分かるもの)	施工中
		全体の状況	施工中
	建設発生土	集積・積込・搬出状況・処理状況(処分先)	施工中
	山留め	材料	搬入時
		山留め設置状況	施工中
山留め部材の寸法		完了時	
山留め撤去状況		撤去後	
地業工事	既製コンクリート杭地業	材料(杭の表示マーク、セメント)	搬入時
		試験杭の立会い状況(試験掘削立会い状況)	施工中
		杭の心出しの状況	確認時
		施工機械、アースオーガーヘッド	設置時
		アースオーガーの水平位置、鉛直度の確認状況	確認時
		支持地盤の確認(アースオーガー駆動用電動機の電流値、根入れ深さ等)	確認時
		試験堀又は試験杭の掘削土質の確認(柱状図の土質との対比、土質調査資料との照合)	確認時
		貫入量測定状況	測定時
		杭周固定液の調合・計量(セメント、水、比重)	施工中
		杭周固定液の注入状況	施工中
		杭周固定液の試験体の作成状況	試験中
		根固め液の調合・計量(セメント、水、比重)	施工中
		根固め液の注入状況	施工中
		根固め液の試験体の作成状況	試験中
		杭建込み時の水平位置、鉛直度の確認状況	確認時
		継手の施工状況	施工中
		杭頭の処理状況	施工中
		杭頭補強筋	施工中
		産業廃棄物処理状況	処理時
		鋼杭地業	材料(杭の表示マーク、セメント)
	試験杭の立会い状況(試験掘削立会い状況)		施工中
	杭の心出しの状況		確認時
	施工機械、アースオーガーヘッド		設置時
	アースオーガーの水平位置、鉛直度の確認状況		確認時
	支持地盤の確認(アースオーガー駆動用電動機の電流値、根入れ深さ等)		確認時
	試験杭の掘削土質の確認(柱状図の土質との対比、土質調査資料との照合)		確認時
	貫入量測定状況		測定時
	杭周固定液の調合・計量(セメント、水、比重)		施工中
	杭周固定液の注入状況		施工中
	杭周固定液の試験体の作成状況		試験中
	根固め液の調合・計量(セメント、水、比重)		施工中
	根固め液の注入状況	施工中	
根固め液の試験体の作成状況	試験中		
杭建込み時の水平位置、鉛直度の確認状況	確認時		
継手の施工状況	施工中		
杭頭の処理状況	施工中		

国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課

営繕工事写真撮影要領 令和5年改定  
(別 添)

撮影対象表(建築工事編)			
工事種目又は分類	撮影項目	撮影対象	撮影時期
地業工事	鋼杭地業	杭頭補強筋	施工中
		産業廃棄物処理状況	処理時
	場所打ちコンクリート杭地業	材料(鉄筋、セメント)	搬入時
		試験杭の立会い状況(試験掘削時の支持地盤の土質状況)	施工中
		杭の心出しの状況	確認時
		施工機械、掘削機(バケット、ビット、ハンマーグラブ等)	設置時
		掘削機の水平位置、鉛直度の確認状況	確認時
		支持層の確認(バケット内の土砂と柱状図の土質との対比、土質調査資料との照合)	確認時
		試験杭の支持地盤及び深さの検査状況	検査中
		試験杭の掘削土質の確認(柱状図の土質との対比、土質調査資料との照合)	確認時
		鉄筋かご、リング、スペーサの形状・寸法	測定時
		鉄筋の組立て状況	施工中
		掘削及び建入れの施工状況(施工機器、ケーシング等)	施工中
		スライム処理の施工状況	施工中
		掘削深度の測定状況	測定時
		鉄筋かご建込み時の水平位置、鉛直度の確認状況	確認時
	コンクリート試験、品質管理、打設状況(余盛り等)	施工中	
	杭頭の処理状況	施工中	
	産業廃棄物処理状況	処理時	
	砂利地業	締固め前後の施工状況(締固め用具、高さ等)	施工中
捨てコンクリート地業	形状・寸法(大きさ、深さの確認のできるもの)	確認時	
床下防湿層	梁際のみ込み、重ね合せ寸法	施工中	
杭の載荷試験	荷重確認状況(試験杭、試験)	試験中	
地盤の載荷試験	荷重確認状況(試験地盤、試験)	試験中	
鉄筋工事	材料	鉄筋のラベル、ロールマーク	搬入時
		加工場等での集積保管状況	保管中
		機械式継手、溶接継手	搬入時
	加工・組立て	配筋(補強筋を含む、寸法・本数)の計測状況	計測時
		配筋検査状況	検査中
	養生	配筋の養生状況	施工中
	ガス圧接	圧接端面の状況	施工前
		圧接状況	施工中
		外観試験状況	試験中
		抜取試験状況	試験中
		不良個所の修正状況	完了時
	機械式継手	試験片抜取り後の補強状況	施工中
		施工状況	施工中
	溶接継手	不良個所の修正状況	完了時
施工状況		施工中	
溶接部の試験		試験中	
コンクリート工事	材料	塩化物量・スランプ・空気量の試験状況	試験中
		型枠の表示マーク(打放しの場合)	搬入前
	試し練り	試験立会い状況	試験中
	型枠	型枠の組立状況	施工中
		開口部、貫通孔、埋込み金物	施工中
		コーンの穴埋め処置	検査中
		締付け金物の頭処理(ボルト頭除去、錆止め塗り)	処理時
	ルーフドレン・スリーブ等の取付け	取付け(固定)状況	施工中
	打込みの準備	打込み前の清掃状況	打設前
		打込み前の散水状況	施工中
		鉄筋の保護状況	施工中
	輸送管の保持	配管ルート全体の保持状況	施工前
	打込み締固め	打込み・締固め状況(振動機要員数が分るもの)、タンピング状況	施工中
		こて押さえ状況	施工中
打継ぎ	打継ぎ状況	打設後	
養生	散水その他の養生の状況	施工中	
品質管理	供試体の現場養生の状況	養生中	
	強度(調合強度管理試験用:28日)の試験状況	試験中	
打込み後の確認等	豆板、空洞、コールドジョイント、有害なたわみ、ひび割れ等	確認時	
	コンクリートの出来形状況	検査中	
コンクリートの補修	補修材確認状況、補修状況	補修後	

営繕工事写真撮影要領 令和5年改定  
(別 添)

撮影対象表(建築工事編)				
工事種目又は分類	撮影項目	撮影対象	撮影時期	
鉄骨工事	材料	鋼材の表示マーク(工場)	搬入時	
		高力ボルトの表示マーク	搬入時	
		溶接材の表示マーク(工場、現場)	搬入時	
		耐火被覆材の表示マーク	搬入時	
	工作一般	製作状況	施工中	
		製品検査状況	検査中	
	高力ボルト接合	摩擦面の処理、錆の状況	搬入時	
		締付け機器の確認状況	確認時	
		一次締め及びマーキングの状況	一次締め後	
		本締めの状況、マーキングの状況	本締め後	
		締付け検査	検査中	
	溶接接合	開先の状況	施工中	
		開先状況の測定状況	測定時	
		溶接材料の保管状況	保管中	
		組立て、仮付け溶接の位置	施工中	
		仮付け溶接の状況	施工中	
		有害物の除去、母材の状況	施工中	
		現場溶接の状況	施工中	
		超音波探傷試験	試験中	
		浸透探傷試験	試験中	
		外観試験状況	試験中	
	スタッド溶接	スタッドボルト検査状況	検査中	
	アンカーボルト	ボルトの形状・寸法	搬入時	
		ボルトの保持及び埋込み状況	施工中	
		柱底均しモルタルの状況	施工中	
	搬入及び建方	現場の仮置き状況	施工中	
		建入れの計測状況	計測時	
		建入れの検査状況	検査中	
		仮ボルトの状況(ボルト、材の密着等)	施工中	
	耐火被覆	ロックウールの厚さの検査状況(ピン等)	検査中	
		張付け状況	施工中	
	コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事	材料(コンクリートブロック)	コンクリートブロックの表示マーク	搬入時
		工法(コンクリートブロック)	配筋(壁、まぐさ、がりょう等)及び継手の状況	施工中
縦違方の状況			検査中	
ブロック積状況			施工中	
		モルタル及びコンクリートの充填状況	施工中	
材料(ALCパネル)		ALCパネルの表示マーク	搬入時	
		取付け金物の表面処理状況	施工中	
工法(ALCパネル)		パネルの建込み状況	施工中	
		ALCパネル取付け金物及び開口部の補強状況	施工中	
材料(押出成形セメント板)		取付け金物の表面処理状況	施工中	
工法(押出成形セメント板)	取付け状況	施工中		
防水工事	防水材料	材料の表示のマーク(可使用期間の分かる表示)	搬入時	
		防水材料の入荷数量	搬入時	
		防水材料の残量及び使用済み容器	施工後	
	防水層下地	水勾配の状況、突起の除去・欠損部の補修状況	施工前	
		出隅・入隅の面取りの状況、成形緩衝材施工状況	施工前	
		下地面の乾燥状況	施工前	
	プライマー塗り	プライマー塗りの施工状況	施工中	
	ルーフィング張り	アスファルトの溶融	施工中	
		各層の張付け状況、(出隅・入隅・ドレン回り等の増張り、捨張り、重ね幅、立ち上がり部、端部、コンクリート打継ぎ箇所等)	施工中	
	断熱工法	施工状況(施工順序が分かるもの)	施工中	
	防水層の保護	断熱材及び絶縁用シートの材料	搬入時	
		保護コンクリートの溶接金網の敷込み	施工中	
	伸縮調整目地	施工状況(下部が床面についているもの等)	施工中	
	材料(シーリング)	シーリング用材料の表示マーク(可使用期間の分かる表示)	搬入時	
	工法(シーリング)	目地等の形状・寸法(幅及び深さ等)	施工前	
下地の清掃状況		施工前		
プライマー・バックアップ材又はボンドプレーカーの施工状況		施工中		
シーリング材の試験	試験の状況	試験中		

国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課

営繕工事写真撮影要領 令和5年改定  
(別添)

撮影対象表(建築工事編)					
工事種目又は分類	撮影項目	撮影対象	撮影時期		
石工事	材料	石の種類、寸法、石厚、裏面処理	搬入時		
	下地ごしらえ	下地組の状況	完了時		
	取付け	取付け金物の状況	施工中		
タイル工事	材料	裏込めモルタルの充填状況	施工中		
	工法	タイルの表示マーク	搬入時		
		下地モルタルの乾燥状態、散水の施工状況	施工中		
		水湿しの状況	施工中		
		タイルの張付け状況	施工中		
検査	伸縮調整目地の施工状況	施工中			
	打診検査の実施状況	検査中			
木工事	材料	接着剤試験の実施状況(屋外及び屋内吹抜け部分)	検査中		
		木材(集成材等)の表示マーク	搬入時		
		木材の含水率測定状況	搬入時		
		防腐・防蟻処理材の表示マーク	搬入時		
	工法	防虫処理材の表示マーク	搬入時		
		継手・仕口の組立て状況	施工中		
		防腐・防蟻剤の塗布状況	施工中		
屋根及びとい工事	材料	施工状況(床組、壁組、建方)	施工中		
		諸金物・アンカーボルトの設置状況	施工中		
	工法	屋根材料・といの表示マーク	搬入時		
		屋根の施工状況(留付けピッチ、重ね幅等の分かるもの)	施工中		
		といの継手及び下がり止めの状況	施工中		
		防火区画を貫通する箇所の穴埋めの施工状況	施工中		
		天井・壁内の防露の施工状況	施工中		
		ルーフトレンの取付け状況	施工中		
		金属工事	材料	各材料の表示マーク	搬入時
			軽量鉄骨天井下地及び軽量鉄骨壁下地	各材料の材質・形状・寸法・表面処理	搬入時
壁下地設置高さ、部材の間隔	施工中				
補強の状況(天井開口、壁出入り口開口等)	施工中				
左官工事	材料	溶接部分の錆止めの施工状況	施工中		
		各材料・工法ごとの部材の間隔及び補強状況	施工中		
		見え隠れ部分の施工状況	施工中		
	工法	使用材料の表示マーク(可使用期間の分かる表示)等	搬入時		
		材料の入荷数量	搬入時		
		材料の残量及び使用済み容器	施工後		
		下地処理、水洗い状況	施工中		
		異種下地接続部の処理状況	施工中		
		下塗りの表面状況・乾燥状況	確認時		
		ひび割れ箇所の補修状況	施工中		
水勾配の確認状況	確認時				
建具工事	材料	モルタル塗り、プaster塗り	施工中		
		仕上塗材仕上げの施工状況	施工中		
	工法	吹付け材吹付けの施工状況	施工中		
セルフベリング材塗りの施工状況		施工中			
建具の種類、形状、寸法等		搬入時			
ガラスの種類、寸法、厚さ等		搬入時			
カーテンウォール工事	工法	材料・見え隠れ部分の塗装	施工中		
		アンカーの施工状況	施工中		
		枠回りのモルタル詰めの状況	施工中		
		網入りのガラス板の小口の防錆処理の状況	施工中		
		ガラスのはめ込み状況	施工中		
カーテンウォール工事	工法	検査状況(型枠、配筋)	検査中		
		取付け金物の施工状況	施工中		
		建込み状況	施工中		
		主要部材の取付け状況	施工中		
カーテンウォール工事	工法	製品の検査	検査中		

営繕工事写真撮影要領 令和5年改定  
(別 添)

撮影対象表(建築工事編)				
工事種目又は分類	撮影項目	撮影対象	撮影時期	
塗装工事	材料	塗料の表示マーク(可使用期間の分かる表示)	搬入時	
		塗装材料の入荷数量	搬入時	
		塗装材料の残数量及び使用済み容器	施工後	
		塗装材料の使用量確認状況	施工後	
	工法	素地ごしらの施工状況	施工中	
		錆止め塗料塗りの施工状況(工場塗装を含む)	施工中	
		見え隠れ部分の施工状況	施工中	
内装工事	材料	各工法ごとの施工状況(塗り回数がかかるよう、同一箇所のもの)	施工中	
		各材料の表示マーク	搬入時	
	工法	各材料の材質・形状・寸法	搬入時	
		下地の状況(乾燥等)	施工前	
		ビニル床シート・床タイルの施工状況	施工中	
		塗床の施工状況	施工中	
		カーペット敷きの施工状況	施工中	
		石こうボード、その他ボード及び合板の施工状況(継目処理、留付けピッチ、下張り状況が分かるもの)	施工中	
		壁紙張りの施工状況	施工中	
		フリーアクセスフロア	材料規格寸法	搬入時
可動間仕切り	施工状況	施工中		
	材料規格寸法	搬入時		
移動間仕切り	施工状況(固定状況)	施工中		
	材料規格寸法	搬入時		
トイレブース	施工状況(補強、ハンガーレール固定状況)	施工中		
	材料規格寸法	搬入時		
ユニット及びその他工事	階段滑止め	施工状況	施工中	
		アンカーの施工状況	施工中	
	ブラインド	取付け金物施工状況	施工中	
		施工状況	施工中	
	カーテン	取付け状況	施工中	
		取付け状況	施工中	
	プレキャストコンクリート	形状、裏込めコンクリート、透水層の施工状況	施工中	
		設置位置の確認状況	確認時	
	間知石積み	材料規格寸法	搬入時	
		施工状況	施工中	
	敷地境界石標	材料規格寸法	搬入時	
		施工状況	施工中	
排水工事	材料	材料の表示マーク	搬入時	
		掘削状況、深さ	施工中	
	工法	根切り底の状況	施工中	
		山留めの状況	施工中	
		排水管、樹、ふた、グレーチング等の施工状況	施工中	
		埋戻しの状況	施工中	
		通水試験	試験状況	試験中
		街きよ、縁石及び側溝等	施工状況	施工中
	舗装工事	路床	締固めの施工状況	施工中
			締固め後の高さの計測状況	計測時
支持力比試験の状況			試験中	
路盤		各層の敷均し厚さ(回数がかかるもの)	施工中	
		締固め後の高さ及び厚さの計測状況	計測時	
路盤		締固め度の検査状況	検査中	
		アスファルト舗装	アスファルト乳剤の散布状況	施工中
		アスファルト混合物の敷均し状況(敷均し温度)	施工中	
		アスファルト混合物の締固め状況	施工中	
		切取り検査の状況、厚さ	検査中	
コンクリート舗装		溶接金網の施工状況	施工中	
		コンクリートの打設状況	施工中	
		目地の施工状況	施工中	
		厚さ検査の状況、厚さ	検査中	
カラー舗装		施工状況	施工中	
		試験状況	試験中	
透水性アスファルト舗装		施工状況	施工中	
		試験状況	試験中	
ブロック系舗装	施工状況	施工中		
	試験状況	試験中		
砂利敷き	厚さ	施工中		

国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課

営繕工事写真撮影要領 令和5年改定  
(別添)

撮影対象表(建築工事編)			
工事種目又は分類	撮影項目	撮影対象	撮影時期
植栽及び屋上緑化工事	材料	樹木(養生の状態)	搬入時
		客土(土質の分かるもの)	搬入時
	工法	客土の厚さ	施工中
		植樹の施工状況(植穴、支柱)	施工中
		芝張り及び吹付けは種の施工状況	施工中
	材料(屋上緑化工事)	屋上緑化システム各構成層の材料	搬入時
屋上緑化システム各構成層の施工状況		施工中	
一般共通事項(改修工事)	改修前の状況	改修前の状況	着工前
	施工数量調査	施工数量調査の状況	調査中
	その他は、「一般共通事項」による。		
仮設工事	既存部分	養生	養生中
	その他は仮設工事による		
防水改修工事	既存防水層	撤去及び下地の補修状況	施工中
	工法(防水)	施工状況	施工中
	シーリング材の試験	接着性試験状況	試験中
	工法(シーリング改修)	各種工法施工状況、可使用期間の分かる表示	施工中
	工法(とい改修)	施工状況	施工中
	工法(アルミニウム笠木改修)	施工状況	施工中
	その他は防水工事、屋根及びとい工事、金属工事による		
外壁改修工事	材料	注入材料(可使用期間の分かる表示)	搬入時
	工法(樹脂注入工法)	コア抜き取りによるひび割れ部分の注入状況の検査状況	検査中
	工法(充填工法)	充填材の仕上り状態及び硬化状態の検査状況	検査中
	工法(その他の注入工法)	注入材料の注入、固着状況検査	検査中
	工法(タイル張替工法)	打診、接着力試験状況	試験中
	工法(塗仕上げ外壁改修)	既存除去状況	施工中
	その他はコンクリート工事、左官工事、タイル工事、塗装工事による		
建具改修工事	工法(かぶせ工法)	既存枠、あと施工アンカー施工状況	施工中
	工法(撤去工法)	撤去、あと施工アンカー施工状況	施工中
	その他は、「建具工事」による		
内装改修工事	軽量鉄骨天井、下地軽量鉄骨壁下地	既存埋込みインサートの引抜き試験	試験中
	既存の壁、床、天井	撤去及び下地処理状況	施工中
	有害物質を含む材料処理	撤去及び下地処理状況	施工中
	その他はタイル工事、木工事、左官工事、内装工事、塗装工事による		
塗装改修工事	既存塗膜の処理	除去及び下地処理状況	施工中
その他は、「塗装工事」による。			
耐震改修工事	材料	各種耐震改修工事材料	搬入時
	あと施工アンカー	施工確認試験の状況	試験中
	工法(グラウト工事)	圧入準備状況	試験中
	工法(柱補強工事)	鋼板等の組立て検査状況	検査中
	工法(免震改修工事)	施工状況	施工中、検査中
		仕上げ状況	試験中
	工法(制震改修工事)	施工状況	施工中、検査中
その他は鉄筋工事、コンクリート工事、鉄骨工事による			
環境配慮改修工事	材料	各種環境配慮工事材料	搬入時
	アスベスト含有建材の除去及び処理	除去	施工中
		保管、集積状況	搬出前
		搬出状況(搬出業者名が分かるもの)	搬出時
		廃棄状況(廃棄先)	廃棄時
	特殊な建設副産物の処理	保管、集積状況	搬出前
		搬出状況(搬出業者名が分かるもの)	施工中
		廃棄状況(廃棄先)	廃棄時
	その他は建設廃棄物の処理による		
	断熱アスファルト防水改修工事	施工状況	施工中
	外断熱改修工事	施工状況	施工中
	ガラス改修工事	施工状況	施工中
	断熱・防露改修工事	施工状況	施工中
屋上緑化改修工事	施工状況	施工中	
透水性アスファルト舗装改修工事	施工状況	施工中	
その他は防水工事、建具工事、内装工事、植栽、舗装工事及び屋上緑化工事による			

営繕工事写真撮影要領 令和5年改定  
(別 添)

撮影対象表(電気設備工事編)				
工事種目又は分類	撮影項目	撮影対象	撮影時期	
一般事項	着工前の状況	敷地、周辺の状況等	着工前	
	改修前の状況	改修前の状況	着工前	
	工事現場管理		工事関係表示標識等の掲示状況	掲示時
			養生(既存施設部分及び工事目的物の施工済部分)	施工中
	安全対策		実施状況(工事現場内、周辺の対策、第三者対策等)	施工中
			法令等に基づく措置状況	施工中
	環境対策		実施状況(騒音、振動、臭気対策等)	施工中
			法令等に基づく措置状況	施工中
	障害物		障害物の位置、形状、寸法等	発見時
			障害物の処理の状況	処理時
			障害物の処理後の状況	処理後
	発生材		分別状況(集積状況)	搬出前
			搬出状況(搬出業者名が分かるもの)	搬出時
廃棄状況(廃棄場)			廃棄時	
仮設		機材置き場、足場等の状況	施工中	
		指定仮設の状況	施工中	
躯体穴開け等		鉄筋及び埋込配管の探査の状況	施工時	
		はつり及び穴開け作業の状況	施工時	
撤去工事	機器、盤類、配線等	撤去対象の機器、盤類、配線等の状況	施工前	
		配線等の切断及び撤去の状況	施工中	
		機器及び盤類の解体の状況	施工中	
		機器及び盤類の搬出の状況	搬出時	
機器等の改造	機器及び盤類	改修前の状況	施工前	
		改修の状況	施工中	
		改修後の状況	施工後	
機器等の取外し	機器及び盤類	取外し前の状況	施工前	
		取外し機器の整備状況	施工中	
		取外し機器の保管状況	施工中	
スリーブ、インサート工事	機材	材質、外形、寸法、水切りつば等	施工前	
	施工	取付状況(位置、間隔、鉄筋補強及び貫通部の処理)	施工中	
接地工事	機材	接地材料の種類、材質、寸法等	搬入時	
	施工	接地種の埋設状況	施工中	
		接地線の建物構造体への接続状況	施工中	
塗装工事	機材	塗料等の仕様、規格、表示マーク等	施工前	
	施工	塗装の作業状況(塗装過程)	施工中	
配管工事	機材	電線保護物類(付属品共)の種類、規格、マーク等	搬入時	
	施工	コンクリート埋設配管のふ設、盤等への立上げの状況	施工中	
		隠ぺい配管(二重天井内等)のふ設状況	施工中	
		軽量間仕切壁内配管のふ設状況	施工中	
		ボックス等の取付状況	施工中	
		金属ダクト及び金属トラフのふ設状況	施工中	
		金属線びのふ設状況	施工中	
		ケーブルラックのふ設状況	施工中	
		建物引込配管の止水処理状況	施工中	
		防火区画貫通部の処理状況	施工中	
		電線、ケーブル等の種類、規格、表示マーク等	搬入時	
接続材及び端末処理材の種類、規格、表示マーク等	搬入時			
配線工事	施工(共通)	配線の接続及び絶縁処理の状況	施工中	
		耐熱配線及び耐火配線の接続状況	施工中	
		機器等への配線の接続状況	施工中	
		ボックス内配線の収容状況	施工中	
		高圧ケーブル等の端末処理の作業状況	施工中	
		UTPケーブルのふ設及び成端の状況	施工中	
		光ファイバーケーブルのふ設及び接続の状況	施工中	
		平形保護層配線のふ設状況	施工中	
		ライティングダクトのふ設状況	施工中	
		金属ダクト内配線のふ設状況	施工中	
		バスダクトのふ設状況	施工中	
		隠ぺい配線(二重天井内)のふ設状況	施工中	
		配線ビッド内配線のふ設状況	施工中	
		ケーブルラック上の配線のふ設状況	施工中	
		二重床内配線のふ設状況	施工中	
		防火区画貫通部の処理状況	施工中	

営繕工事写真撮影要領 令和5年改定  
(別 添)

撮影対象表(電気設備工事編)			
工事種目又は分類	撮影項目	撮影対象	撮影時期
配線工事	施工(電熱設備)	電熱線等のふ設状況 電熱線等の接続及び絶縁処理の状況	施工中 施工中
	施工(駐車場管制設備)	ループコイルのふ設状況	施工中
搬入・据付け工事	機材	主要機器、盤類等の種類、仕様、銘板、規格等	搬入時
	施工(共通)	主要機器、盤類等の搬入据付けの状況	搬入時
		主要機器、盤類等のアンカーボルト等の取付状況	施工中
		RC壁取付の埋込形盤の型枠、鉄筋補強等の状況	施工中
	施工(電力設備)	軽量間仕切壁取付の埋込形盤の取付状況	施工中
		照明器具等の取付状況	施工中
		配線器具等の取付状況	施工中
		分電盤、制御盤等の固定及び配線接続の状況	施工中
		受雷部(突針、棟上導体等)の取付状況	施工中
	施工(受変電設備)	引下げ導線及び建物構造体への接続状況	施工中
	施工(電力貯蔵設備)	配電盤等の固定及び配線接続の状況	施工中
	施工(発電設備)	直流電源装置、UPS等の固定及び配線接続の状況	施工中
		発電装置の設置状況	施工中
		発電装置の配管(排気、給油等)の施工状況及び配線接続の状況	施工中
		貯油槽(燃料小出槽)の設置状況の状況	施工中
	施工(通信・情報設備)	太陽光発電装置、風力発電装置等の設置及び配線接続の状況	施工中
		端子盤、機器収納ラック等の固定及び配線接続の状況	施工中
		電話交換機等の固定及び配線接続の状況	施工中
		情報表示装置、映像・音響装置等の固定及び配線接続の状況	施工中
		モニター架、監視カメラ等の固定及び配線接続の状況	施工中
増幅器架、スピーカー等の固定及び配線接続の状況		施工中	
TVアンテナ、ヘッドエンド装置等の固定及び配線接続の状況		施工中	
TVアンテナ取付予定位置での電界強度測定状況		施工中	
駐車場管制装置の固定及び配線接続の状況		施工中	
防犯・入退室管理装置の固定及び配線接続の状況		施工中	
受信機、感知器等の固定及び配線接続の状況	施工中		
施工(中央監視制御設備)	中央監視制御装置の固定及び配線接続の状況	施工中	
施工(医療関係設備)	ナースコール装置の固定及び配線接続の状況	施工中	
基礎工事	施工	根切りの寸法、床付け、山止め等の状況	施工中
		型枠の形状、寸法、配筋の状況等	施工中
外構工事	機材	外構工事機材の種類、規格、寸法等	搬入時
	施工	地中管路の掘削及びふ設の状況	施工中
		ハンドホール、マンホール等の掘削の状況	施工中
		ハンドホール、マンホール等の型枠の形状、寸法、配筋の状況等	施工中
		電柱等の掘削及び建柱の状況	施工中
		電柱支線等の取付状況	施工中
		外灯等の取付状況	施工中
		屋外油配管(発電機用)等のふ設状況	施工中
貯油槽(地下タンク)の設置状況	施工中		
総合調整	機材	測定器等の試験用機材(仕様、規格、銘板、合格認定書等)	試験前
	試験	接地抵抗測定、絶縁抵抗測定、照度測定等の状況	試験中
		光ファイバーケーブルの伝送損失測定状況	試験中
		UTPケーブルの伝送品質測定状況	試験中
		受変電設備等の耐圧試験、継電器試験、動作試験等の状況	試験中
		直流電源装置、UPS等の動作試験の状況	試験中
		発電設備の負荷試験、油配管等の圧力試験の状況	試験中
		通信・情報設備の機能試験等の状況	試験中
		中央監視制御設備の機能試験等の状況	試験中
		ナースコール装置の機能試験等の状況	試験中
その他	完成時写真	電気室、機械室等(機器配置及び配線の状況)	完成後
		事務室及び上級室(室内設備の状況)	完成後

国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課

営繕工事写真撮影要領 令和5年改定  
(別添)

撮影対象表(機械設備工事編)				
工事種目又は分類	撮影項目	撮影対象	撮影時期	
一般事項	着工前の状況	敷地、周辺の状況等	着工前	
	改修前の状況	改修前の状況	着工前	
	工事現場管理	工事関係表示標識等の掲示状況		掲示時
		養生(既存施設部分及び工事目的物の施工済部分)		施工中
	安全対策	実施状況(工事現場内、周辺の対策、第三者対策等)		施工中
		法令等に基づく措置状況		施工中
	環境対策	実施状況(騒音、振動、臭気対策等)		施工中
		法令等に基づく措置状況		施工中
	障害物	障害物の位置、形状、寸法等		発見時
		障害物の処理の状況		処理時
障害物の処理後の状況			処理後	
発生材	分別状況(集積状況)		搬出前	
	搬出状況(搬出業者名が分かるもの)		搬出時	
	廃棄状況(廃棄場)		廃棄時	
仮設	機材置き場、足場等の状況		施工中	
	指定仮設の状況		施工中	
躯体穴開け等	鉄筋埋込配管等の探査の状況		施工時	
	はつり及び穴開け作業の状況		施工時	
撤去工事等	機器類、配管、ダクト等	撤去機器類、配管、ダクト等の状況	撤去前	
		機器類の解体、分別、搬出等の状況	施工中	
		機材の取外し及び再使用の状況	施工中	
		配管及びダクトの切断、撤去、分別、搬出等の状況	施工中	
スリーブ・インサート工事	機材	形状、寸法、塗装状況(つば付き鋼管)等	搬入時	
	施工	取付状況、取付位置、貫通部処理状況等	施工中	
配管工事	機材(配管・管継手付属品・計器その他)	規格(表示マーク、種別、口径等)、保管状況等	搬入時	
		施工	工具(規格等)	施工前
		各種接合法(施工状況、品質管理状況等)	施工時	
		溶接(施工状況、品質管理状況等)	施工時	
		勾配確保(確認状況)	施工時	
		支持及び固定(方法、間隔確認状況、伸縮等)	施工時	
		防火区画貫通部の処理状況	施工時	
		隠ぺい(壁埋設、天井内、暗渠内等)配管状況	施工時	
		機器回りの配管状況	施工時	
	壁及び床貫通部の処理状況	施工時		
試験	水圧試験、満水試験、通水試験、気密試験、絶縁試験、動作試験、空気圧試験等の状況	試験開始時 試験中 試験終了時		
管内の洗浄	フラッシングの状況	洗浄中		
ダクト工事	機材(ダクト、ダンパー、制気口類)	規格、評定マーク、形状(板厚、接合用部材、補強、シール状況等)、保管状況等	搬入時	
	施工	ダクト加工(寸法、補強、変形、フランジ、板厚等)	加工後	
		接続工事(接続作業、品質管理状況等)	施工中	
		支持及び固定(方法、間隔確認状況等)	取付後	
		防火区画貫通処理状況	施工中	
	ダンパー、制気口類(取付位置、取付状況等)	施工中		
保温・塗装工事	機材	保温材及び塗料(規格、表示マーク、保管状況等)	搬入時	
	施工(保温)	配管、ダクト、機器、消音内張り等(作業状況、品質管理状況等)	施工中	
	施工(塗装)	配管、ダクト、機器及び鋼材(作業状況、養生、作業環境、品質管理状況等)	施工中	
機器基礎工事	機材(コンクリート工事)	コンクリートの品質(スランプ高さ等)、鉄筋サイズ等	搬入時	
	施工(コンクリート工事)	配筋状況、現場練り作業、打設状況、養生等	施工時	
	機材(鋼材工事)	鋼材(形状、寸法、規格等)	施工前	
	施工(鋼材工事)	施工状況、品質管理状況等	施工中	
搬入・据付工事	機材(空調)	規格、銘板、保管状況等	搬入時	
		施工(空調)	機器搬入状況	搬入時
		機器据付(作業状況、水平確認、防振・耐震措置状況等)	施工時	
		機器据付(周囲空間、本体、銘板、養生等)	据付後	
	機材(衛生)	規格、銘板、保管状況等	搬入時	
		取付状況(耐火カバー他)、配管接続状況、養生等	施工時	
		タンク類の清掃及び消毒	施工時	
	消火設備における機器、配管等の法定基準等の確認	施工時		
その他は、「搬入・据付工事 施工(空調)」による。				

国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課

営繕工事写真撮影要領 令和5年改定  
(別添)

撮影対象表(機械設備工事編)				
工事種目又は分類	撮影項目	撮影対象	撮影時期	
搬入・据付工事	試験(空調・衛生)	機器(点火、耐圧、能力、騒音等)	試験前	
		タンク類の試験(内部防錆被膜試験、満水試験、水圧試験等)の状況	試験開始時 試験中 試験終了時	
屋外・土工事	施工(土工)	土止め状況、掘削溝形状、埋設深等寸法、埋設土、埋設表示用テープ、地中埋設標等	施工時	
	機材(地業工事)	砂利等のサイズ、施工用機材等	搬入時	
	施工(地業工事)	砂利地業厚さ、締め固め作業状況、捨てコン寸法等	施工時	
	機材(コンクリート工事)	コンクリートの品質(スランプ高さ等)、鉄筋サイズ等	搬入時	
	施工(コンクリート工事)	配筋状況、現場練り作業、打設状況、養生等	施工時	
自動制御設備工事	機材	自動制御設備及び中央監視制御装置(形状、寸法確認、銘板、付属品、養生、保管状況等)	搬入時	
	施工	配線状況(接合状況、露出部分保護、埋設配線等)	施工時	
		機器類(取付位置、水平垂直勾配、耐震措置等)	施工時	
	試験	試験用機器(規格、銘板等) 動作試験、絶縁抵抗試験等の状況	試験前 試験開始時 試験中 試験終了時	
ガス設備工事	機材(配管・管継手付属品・計器その他)	規格(表示マーク、種別、口径等)、保管状況等	搬入時	
		機器類(規格、銘板、合格認定証等)	搬入時	
	施工(配管)	施工状況(吊り部、支持部、建物導入部、火気に対する防護措置、埋設深さ、埋設表示用テープ、地中埋設標、防食措置等)	施工中	
	施工(機器等)	取付位置、固定方法、据付状況等	施工中	
	試験	試験用機器(規格、銘板、合格認定証等) 気密試験、点火試験等の状況	試験前 試験開始時 試験中 試験終了時	
さく井設備工事	機材	機器類(形状、規格、銘板、保管状況等)	搬入時	
		施工	事前調査(現場状況、地表電気探査状況等) 掘削(施工状況、水止め方法、泥水処理の状況等) 電気検層(実施状況) 砂利充てん(使用砂利、遮水措置等) 仕上げ(井水洗浄、スワビング、安定状態等)	施工前 施工中 掘削終了後 施工中 施工中
	試験	試験用機器(規格、銘板等) 揚水試験(予備揚水試験、段階揚水試験、連続揚水試験、水位回復試験等)の状況	試験前 試験開始時 試験中 試験終了時	
		水質試験の状況、水の採取状況等	試験開始時 試験中 試験終了時	
	浄化槽設備工事	機材(ユニット形)	形状、規格、能力形式、認定証、銘板等	搬入時
		施工(ユニット形)	土工事及び基礎工事(「屋外・土工事」による) 設置作業状況(設置、水平確認、水締め、埋戻し等)	施工中 施工中
試験		水張試験、満水試験、水圧試験、通水試験、空気圧試験等の状況	試験開始時 試験中 試験終了時	
		各機器単独動作試験の状況 通水試験及び総合運転試験の状況	試験開始時 試験中 試験終了時 試験開始時 試験中 試験終了時	
昇降機設備工事	機材(エレベーター) (駆動装置等、かご、乗場、昇降路内機器、安全装置)	形状、寸法、規格、銘板、外観検査、保管状況等	搬入時	
		施工(エレベーター)	耐震措置状況(固定状況、昇降路内突出物に対する保護装置等) 取付位置(地震感知器、乗場ボタン、操作盤、安全装置等) 防火区画処理(三方枠等) その他(機械室内部各部寸法、空調、フック等)	施工中 施工中 施工中 施工後
		機材(エスカレーター) (構造体、駆動装置、踏段、欄干、乗降口)	形状、寸法、規格、銘板、外観検査、保管状況等	搬入時
			取付状況(受梁、吊り元、踏段等)	施工中
	試験	試験用機器(規格、銘板等) 受電盤、主回路、制御器、配線、配管等の試験状況	試験前 試験開始時 試験中 試験終了時	
		負荷試験、調速機の作動試験	試験開始時 試験中 試験終了時	
		頂部隙間、緩衝器との距離、ビット深さ等の検査状況	検査中	

国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課

営繕工事写真撮影要領 令和5年改定  
(別 添)

撮影対象表(機械設備工事編)			
工事種目又は分類	撮影項目	撮影対象	撮影時期
機械式駐車設備工事	機材(駆動装置、構造体、搬器、運転操作盤、制御盤、安全装置)	形状、寸法、規格、銘板、外観検査、保管状況等	搬入時
	施工	耐震措置の状況	施工中
	試験	絶縁抵抗試験、性能試験試験等の状況	試験開始時 試験中 試験終了時
医療ガス設備工事	機材(配管・管継手付属品・計器その他)	規格(表示マーク、種別、口径等)、保管状況等	搬入時
	施工(配管)	施工状況(吊り部、支持部、配管の識別等)	施工中
		各種接合法(施工状況、品質管理状況等)	施工中
		溶接(施工状況、品質管理状況等)	施工中
	施工(機器等)	取付位置及び固定方法	施工中
	試験	試験用機器(規格、銘板等)	試験前
系統試験、気密試験、配管内洗浄度試験、作動試験、性能試験等の状況		試験開始時 試験中 試験終了時	
その他は、「搬入・据付工事 施工(空調)」による。			
総合調整	機材	試験用機器(規格、銘板等)	試験前
	試験	機器試験(着火試験等)の状況	試験開始時 試験中 試験終了時
		配管試験(放水試験、圧力試験、水質試験等)の状況	試験開始時 試験中 試験終了時
		総合試験(風量試験、騒音試験、水量試験、温度試験、湿度試験、振動試験等)の状況	試験開始時 試験中 試験終了時
その他	完成時写真	機械室(機器及び配管の状況、主配管設備の状況等)	完成後
		便所及び洗面所(衛生器具の設置状況等)	完成後
		上級室(室内設備の状況等)	完成後
		事務室等(FCU、吹出口の設置状況等)	完成後
		屋上(機器及び配管設置の状況等)	完成後

国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課

営繕工事写真撮影要領 令和5年改定  
(別添)

撮影対象表(撤去・解体工事編)			
工事種目又は分類	撮影項目	撮影対象	撮影時期
一般共通事項(解体工事)	解体前の状況	解体前の状況(敷地、周辺施設、解体施設)、地中埋設物の状況	着工前
	施工数量調査	施工数量調査の状況	調査中
	法令等に基づく測定等(必要な場合)	測定機器	設置時
		測定等の状況	測定中
その他は一般共通事項による			
仮設工事	騒音等の養生その他	養生、散水、仮囲い等	施工中
	山留め、地盤改良等	材料	搬入時
		設置状況	施工中
		部材等の寸法	完了時
	撤去状況	撤去後	
その他は仮設工事による			
解体施工	事前措置	解体重機(低騒音対応等)マーク	施工中
	建築設備(※)	撤去状況	施工中
		分別状況	施工中
	内装材	解体状況	施工中
		分別状況	施工中
	外装材	解体状況	施工中
		分別状況	施工中
	屋根葺材等	解体状況	施工中
		分別状況	施工中
	躯体	上部解体状況	施工中
		地下解体状況	施工中
		分別状況	施工中
		埋戻し状況	施工中
	基礎及び杭	基礎解体状況	施工中
		杭解体状況	施工中
		存置物の確認状況	施工中
		分別状況	施工中
		基礎解体後の埋戻し状況	施工中
		杭撤去後の埋戻し状況	施工中
	構内舗装等	解体状況	施工中
		分別状況	施工中
		存置物の確認状況	施工中
		埋戻し状況	施工中
	地下埋設物及び埋設配管	解体状況	施工中
		分別状況	施工中
		存置物の確認状況	施工中
		埋戻し状況	施工中
解体後の整地	地ならし、埋戻し及び盛り土状況(段階的な埋戻しが分かるもの)	施工中	
	地ならし、埋戻し及び盛り土状況	完了後	
建設廃棄物	建設廃棄物の処理	分別状況	搬出前
		搬出状況(搬出業者名が分かるもの)	搬出時
		廃棄状況(廃棄先)	廃棄時
その他は建設廃棄物の処理による			
特別管理産業廃棄物	特別管理産業廃棄物の処理	保管、集積状況	搬出前
		搬出状況(搬出業者名が分かるもの)	搬出時
		廃棄状況(廃棄先)	廃棄時
		その他は特別管理産業廃棄物の処理による	
アスベスト含有建材	アスベスト含有建材の除去及び処理	除去	施工中
		保管、集積状況	搬出前
		搬出状況(搬出業者名が分かるもの)	搬出時
		廃棄状況(廃棄先)	廃棄時
その他は特別管理産業廃棄物の処理による			
特殊な建設副産物	特殊な建設副産物の処理	保管、集積状況	搬出前
		搬出状況(搬出業者名が分かるもの)	施工中
		廃棄状況(廃棄先)	廃棄時
その他は建設廃棄物の処理による			

(※) 建築設備撤去状況については、撮影対象表(電気設備工事編)撤去工事及び同(機械設備工事編)撤去工事等による。